

四日市市立水沢小学校

学校だより

令和8年5月18日 第10号



地域の方々に支えられ～5月13日(水)読書ボランティアさんによる読み聞かせ～



今日は、月に1回の読書ボランティアの皆さんによる読み聞かせの日。「今日は、どんな本を読んでもらえるかな?」と子どもたちも楽しみにしていました。ボランティアの方々も、子どもたちが楽しんで聞いてくれる本、自分のことや相手のことを考えてもらえる本など、学年の子どもたちに合わせて、いつも本を選んでくれます。子どもたちの真剣に聞く表情はとても素敵でした。本の世界に浸る子、自分ならどうするかなあと考えながら聞く子など、聞き方はさまざま。一人ひとりが思い思いに感じる事が読書

や読み聞かせのおもしろさです。これからもボランティアさんや司書さん、担任の先生など、いろいろな方々の読み聞かせを楽しみましょう!

あるボランティアさんから「子どもたちが集中して聞いてくれたことが、とても嬉しかったです。」と校長室で話されていきました。地域の方々への礼儀を大切にされた姿勢も素晴らしいことだと感じました。



自分の記録に挑戦!～5月11日(月)全校体力テスト～



全校で体力テストを実施しました。風もなく穏やかな日。1・6年生、2・4年生、3・5年生のペア学年で測定を実施。運動場ではボール投げ、体育館では上体起こし、反復横跳び、立ち幅跳びの計測を行いました。ボール投げでは、「山に向かって投げるんだよ」と、めざすは山越え…とまではいきませんが、1人2回の試技のうち、2回めは記録が伸びている子が多かったです。低学年は、高学年の投げ方をよく見て投げ方の学習をしました。体育館では、ペアで教え合ったり記録を取り合

ったりとしている中、「がんばれ!」と低学年が高学年を励ます場面もありました。なかまと切磋琢磨しながら記録をめざすこと、また、なかまを応援したり励ましたりする言葉をかけることは、自分の力を最大限に出し切るためのとても大切なエネルギー源です。なかまとのかわりの中で、ともに記録に挑戦できたことが、水沢っ子のとても素敵な姿だなあと感じました。



5月22日(金)は授業参観です

5月22日(金)に授業参観(全学年で2,3限目の授業公開)を予定しています。学校生活が始まって1ヶ月半が経過し、子どもたちの生活リズムも軌道に乗ってきた頃だと思います。保護者の皆様には、平日でのお仕事もあり、ご多用のこととは思いますが、ぜひご来校いただき、子どもたちががんばって学習している姿を参観していただければ幸いです。当日の時間割につきましては、お子様の連絡帳などでご確認ください。



ご来校の際には、「保護者用名札」の着用をお願いします。名札を紛失されたなど、お手元に無い方につきましては、連絡帳等にて担任までお知らせください。

発見!水沢っ子の素敵な姿!!



5年生は、少しでもゆっくり食べる時間をとるために、自分たちで声を掛け合って給食準備を行っています。手洗いやうがいが終わった子から、全員が給食の準備をしたり、静かに待ったりと、違うことをしている子は一人もいません。食べ始めても、静かに給食に向き合って食べることができていました。食を大切にしようとする気持ちがしっかりと育ってきていることを実感しました。

また、5年生は、6月末に自然教室を行います。自分たちで声を掛け合いながら周りを見て行動することが、自然教室で学ぶことの1つです。日常生活の取り組みが、自然教室の成功、そして子どもたちの自主、自立につながります。日々の積み重ねを大切にしている5年生の素敵な姿でした。

安全・安心な学校～熱中症対策を実施しています～

年々、気温の上昇や湿気の多い時期が早くなっております。5月とはいうものの、すでに日中では30℃を超える気温となるなど、日差しも強く蒸し暑い日が続いており、熱中症のリスクも高まっています。加えて、体が暑さに慣れていないため、登下校や短時間でも外での活動を行うだけで、体への負担が大きく感じることがあります。お子様の体調管理や安全管理につきまして、学校での指導やご家庭でご協力いただきたいことなどにつきまして、お伝えさせていただきます。



学校では、今年度も以下のような対策を行います。

(1) 気温や湿度などの環境条件に配慮した活動を実施します。

熱中症計(WBGT計)で暑さ指数(WBGT値)の測定を行います。その数値及び環境条件により、授業や行事の中止や内容変更、時間短縮を行う場合があります。(暑さ指数(WBGT値)が3以上の場合、運動を中止します。)

(2) こまめに水分補給ができるようにします。

子ども一人ひとりが、必要に応じて水分補給ができるようにするとともに、教職員が声をかけ、一斉に水分補給をする時間を設定します。なお、学校の水道水は飲料水として利用できますので、ご承知おきください。

(3) 服装の調節を指導します。

熱中症予防の基本としまして、体育の時間は半そでシャツ、ハーフパンツ、帽子を着用するよう指導します。また、教室等においては、エアコンを使用することから、上着が必要となる場合もあります。ご家庭におきまして、お子様の状況に応じて、服装で体温調節ができるようご指導をお願いします。



(4) 空調設備を活用します。空調設備がない場所では、温度を下げる工夫や空調設備のある教室での活動に変更します。

空調設備がない場所においては、換気を十分に行うなど、温度を下げる工夫を行います。活動内容によっては、空調のある部屋に変更して教育活動を行うこともあります。体育館や空調設備のない教室では、窓を開放し、扇風機を活用するなど、十分に換気を行います。

(5) 健康観察をこまめに行い、児童の健康に留意します。

朝の健康観察をしっかりと行うとともに、体調が悪くなった場合は、無理をせず申し出るよう指導します。ご家庭におきましても、お子様にご指導いただきますようお願いいたします。また、屋外での帽子着用、涼しい服装につきましても、併せてご指導ください。



スポーツドリンクや経口補水液を水筒に入れて持参することが可能です。

熱中症を予防するため、四日市市教育委員会からも、ご家庭からスポーツドリンクや経口補水液を持参することが推奨されています。ただし、次の注意点につきまして、ご了承いただきますようお願いいたします。

【注意点】

- ・ できる限りペットボトルで持ってこず、家で水筒に入れてください。(学校では保冷環境が提供できません。家で凍らせてきても、すぐに溶けてしまい、内容物が傷んでしまいますので、ペットボトルでの持参は避けていただくことが望ましいです。)
- ・ 友だち同士の回し飲みはしないようご指導ください。
- ・ 水筒は、必ず毎日洗浄するようお願いいたします。
- ・ 水筒によっては、スポーツドリンクや経口補水液を入れると、塩分などによってサビが出るものもあります。使用説明書などをご確認のうえ、使用してください。
- ・ スポーツドリンクには、糖分が多く含まれているので、過剰摂取による健康への影響にご注意ください。



<参考>

○プールでも起こる熱中症

「のどの渇きに気付にくい」「陸上以上の運動量になり、体温が上がりやすい」「汗が蒸発しにくく、熱が体内にこもってしまう」などの理由から、十分に気をつける必要があります。

○スポーツドリンクと経口補水液の違い

スポーツドリンクは糖分が多く、塩分が少なくっており、経口補水液はその反対で、糖分が少なく、塩分が多くなっています。

四日市市教育委員会発行「学校における熱中症予防対策マニュアル」(令和8年5月)より抜粋

ご家庭におかれましても、暑さに体を慣らしたり、生活リズムを整えたりすることを推奨してください。また、下校時にも水分を摂ることができるよう十分な水分量を持たせてください。

(文責 岡本 浩樹)